

東日本大震災を踏まえた対応フロー

【広島市防災会議】

東日本大震災の課題

『平成23年度』

○第1回広島市防災会議（平成23年6月14日）

- ・地域防災計画の主な修正項目（早期に実施する取組）
- 1 情報の収集・伝達体制の充実
- 2 津波を想定した避難体制の整備
- 3 救援物資集配システムの構築
- 4 帰宅困難者対策の推進
- 5 防災上の業務継続計画の策定
- 6 20大都市等との広域的な連携体制の強化
- 7 ライフライン復旧活動支援体制の充実
- 8 市民の防災意識の向上

○第2回広島市防災会議（平成24年3月27日）

- ・地域防災計画の主な修正項目（国の防災基本計画の修正等を踏まえ実施する取組）
- 1 災害対策本部体制の強化
- 2 情報の収集及び伝達体制の充実
- 3 避難対策の充実
- 4 自主防災体制の整備
- 5 職員等の安全対策の充実
- 6 広域応援体制の強化
- 7 防災関係機関等との連携強化
- 8 防災拠点施設等の機能確保
- 9 医療・救護対策の充実
- 10 建築物の耐震化等
- 11 地震被害想定調査の見直し等
- 12 原子力災害への対応

『平成24年度』

広島市地震被害想定調査の実施
(平成24年7月～)

○第1回広島市防災会議（平成24年10月31日）

- ・地域防災計画の主な修正項目
- 1 災害対策本部体制の強化
- 2 情報の収集・伝達体制の充実
- 3 避難対策の充実
- 4 自助・共助体制の充実
- 5 ボランティアの安全対策の充実
- 6 防災関係機関等との連携強化
- 7 医療・救護対策の充実
- 8 道路・下水道施設の整備
- 9 災害復旧・復興への備え
- 10 原子力災害への対応
- 11 検視体制の充実

○第2回広島市防災会議（平成25年3月28日）

- ・地域防災計画の主な修正項目
- 1 災害対策本部体制の強化
- 2 情報の収集・伝達体制の充実
- 3 避難対策の充実
- 4 市立学校等の応急対策の充実
- 5 自助・共助体制の充実
- 6 災害ボランティア活動の環境整備
- 7 広域応援体制の強化

『平成25年度』

○第1回広島市防災会議（平成25年9月5日）

- ・地域防災計画の主な修正項目
- ① 災害対策に係る基本理念
- ② 災害対策本部体制の強化
- ③ 情報の収集・伝達体制の充実
- ④ 避難対策の充実
- ⑤ 男女共同参画の視点に配慮した防災対策の推進
- ⑥ 自助・共助体制の充実
- ⑦ 災害ボランティア活動の充実
- ⑧ 広域応援体制の強化
- ⑨ 防災関係機関等との連携強化
- ⑩ 防災拠点施設等の機能確保
- ⑪ 道路交通対策の充実
- ⑫ 医療・救護対策の充実
- ⑬ 地盤災害防止対策の推進

各取組の概要は
資料3のとおり。

○第2回広島市防災会議（平成26年3月頃予定）

地域防災計画修正
(国の防災基本計画の修正、新たな被害想定を踏まえた見直し 等)

【広島県防災会議】

○広島県防災会議（平成24年3月22日）

地域防災計画修正
(国の防災基本計画の修正等を踏まえた見直し 等)

広島県地震被害想定調査、津波浸水予測調査
の実施（平成24年5月～）

○広島県防災会議（平成24年10月17日）

地域防災計画修正
(国の防災基本計画の修正を踏まえた見直し 等)

広島県津波浸水想定図の公表（平成25年3月31日）

○広島県防災会議（平成25年5月21日）

地域防災計画修正
(国の防災基本計画の修正、新たな津波浸水想定を
踏まえた見直し 等)

○広島県防災会議（平成25年12月頃予定）

地域防災計画修正
(国の防災基本計画の修正、新たな被害想定を踏ま
えた見直し 等)

【国（中央防災会議）】

【地震・津波対策に関する専門調査会】

中間報告（平成23年6月26日）

最終報告（平成23年9月28日）

○防災基本計画修正（平成23年12月27日） (地震・津波対策の抜本強化 等)

南海トラフの巨大地震に関する検討

【南海トラフ巨大地震モデル検討会】
【南海トラフ巨大地震対策検討ワーキンググループ】

・平成24年3月31日 震度分布、津波高(50mメッシュ)の公表
・平成24年8月29日 津波高・浸水域(10mメッシュ)、人的・物的
被害公表

○防災基本計画修正（平成24年9月6日）

・災害対策基本法の改正(平成24年6月)
・検討会議最終報告を受け早急に措置すべき事項
・原子力規制委員会設置法等の制定(平成24年6月)
を踏まえた対策等

南海トラフの巨大地震に関する検討

【南海トラフ巨大地震モデル検討会】
【南海トラフ巨大地震対策検討ワーキンググループ】

・平成25年3月18日 ライフライン被害、経済被害等の公表
・平成25年5月28日 南海トラフ巨大地震対策の公表(最終報告)

【南海トラフ巨大地震対策(最終報告)の概要】

- 1 基本的方向
 - ・主な課題と課題への対応の考え方
 - ・対策を推進するための枠組の確立
- 2 具体的に実施すべき対策
 - ・事前予防
 - ・災害発生時対応とそれへの備え
 - ・被災地域内外における混乱の防止
 - ・多様な発生態様への対応
 - ・様々な地域的課題への対応
 - ・本格復旧・復興

【防災対策推進検討会議】 中間報告（平成24年3月7日）

災害対策基本法の改正（平成24年6月27日）
・防災関係機関等の共同防災訓練の実施
・過去の災害の教訓を伝承するための取組 など

【防災対策推進検討会議】

最終報告（平成24年7月31日）

- 【主な報告内容】
- ① 災害対策に取り組む基本姿勢の提示
 - ・国難ともいう大規模災害を意識する。
 - ・可能な限りの備えを怠らない。
 - ・災害発生時に官民が連携し資源の大量・集中投入を行う。
 - ② 防災政策の基本原則の提示
 - ・被害の最小化を図る「減災」の考え方の徹底
 - ③ 今後重点的に取り組むべき事項の提示
 - ・災害から生命を守るための初動対応
 - ・被災者の避難生活や生活再建に対するきめ細やかな支援
 - ・ライフライン等の被害からの早期回復
 - ・災害即応体制の充実・強化
 - ・最新の科学的知見を反映した防災対策の推進

災害対策基本法の改正（平成25年6月21日）

- ① 大規模広域な災害に対する即応力の強化等
 - ・国が応急措置(道路啓閉等)を代行できる仕組み
- ② 住民等の円滑かつ安全な退避の確保
 - ・「指定避難所」と「指定緊急避難場所」の指定
 - ・避難行動要支援者名簿の作成
 - ・防災マップの作成等
- ③ 被災者保護対策の改善
 - ・安否情報の提供
 - ・被災者台帳の整備
 - ・り災証明書を遅滞なく交付
- ④ 平素からの防災への取組の強化
 - ・地区防災計画の提案

○防災基本計画修正（平成25年秋頃予定）

(検討会議最終報告や災害対策基本法改正等を踏
まえ措置すべき事項 等)